

歯科材料 02 歯冠材料
管理医療機器 アクリル系歯冠用レジン 70811010

レジナップ

【禁忌・禁止】

メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマー又は有機溶媒に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状：粉材と液材からなる。

成分・分量。

構成成分	性状	成分
粉材	粉末	ポリメチルメタクリレート、着色剤、その他
液材	液体	メタクリル酸メチル、その他

付属品：計量カップ、スポイト、スパチュラ、トンガリキャップ

【使用目的又は効果】

デンボラリークラウン、ブリッジ及び各種鑄造用レジンパターン
の作製に用いる。

【使用方法等】

1) 圧接法

粉 2 g に対し、液 1.1 mL の割合で混合します。混和時間は 10～15 秒で、約 30 秒後にやわらかいモチ状となり、混和開始より約 2 分で硬化が開始します。

2) 筆積法

通法に従い行います。石膏面の場合には、レジン分離剤を十分に模型に塗布し、その上にワセリンを一層コーティングします。

3) 流し込み法

支台歯形成前に採取しておいた印象の内面に、液量を若干増やして混和したレジンと混和開始より 10～15 秒以内に流し込み、その印象面を支台歯にもどします。

4) 鑄造

ワックススプルーを植立し、セラミックリボン 2 枚をライニングしたリングに埋没し、メーカー指示に従って昇温後、20～30 分間保留して鑄造します。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- ① 本材は、採取後速やかに使用し、液の容器はすぐに密栓すること。
- ② レジンの弾性による変形を防止するために歯頸部マージンは明確で厚みのあるシャンファー形態とすること。
- ③ パターンの大きさによっては、リン酸塩系等の膨張の大きな埋没材を使用すること。
- ④ 暫間被覆後の埋没、鑄造にはクラウン内面の仮着剤を十分に除去し、少しゆとりのあるぐらいの適合状態にしておくこと。
- ⑤ 鑄造はクラウン等の比較的小さなパターンに限定すること。
- ⑥ リングの急加熱は避けること。

【使用上の注意】

1) 重要な基本的注意

- ① 本材の使用により、発疹、湿疹、発赤、腫瘍、腫脹、かゆみ、かぶれ、しびれ等の過敏症状が現れた患者又は術者においては、直ちに使用を中止し、専門医の診断を受けさせるか、又は受けること。
- ② 本材が患者の目、皮膚又は衣類に付着しないような措置を講じること。また、適用部位以外の口腔粘膜にはなるべく付着させないこと。
- ③ 本材が万一目に入った場合には、直ちに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けさせるか、又は受けること。
- * ④ 万一、本材が気道又は食道へ流れ込んだ場合には、直ちに専門医の診断・処置を受けさせること。
本材には X 線造影性がないので、気道に入ると除去が大変困難になります。

- ⑤ 口腔内作業完了後は、直ちに口腔内を十分洗浄する（十分に洗口させる）こと。また、皮膚に付着した場合には、直ちに石鹼を使用し流水で十分洗浄すること。衣類に付着した場合には、直ちにアルコール（綿球）で十分拭き取ること。

2) 不具合・有害事象

本材の使用に伴い、発赤、びらん、水疱、浮腫などの過敏症状が発生することがあります。

3) その他の注意

- ① 液は可燃性なので、火気の近くで使用したり、火気の近くに置いたりしないこと。また、テーブル、床上などにこぼした場合には、すぐに乾いた布でふき取ること。
- ② 本材を使用する際には、適切な換気（1 時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。
- ③ 本材を使用する際には、必ず医療用（歯科用）手袋及び保護メガネなどを着用し、目、皮膚又は衣類に付着しないよう十分注意すること。なお、医療用（歯科用）手袋は、本材の直接的接触を防ぐが、一部の有機溶媒、モノマーが短時間のうちに浸透することが知られているので、液、粉又は粉液練和物が付着した場合には、直ちに手袋を捨て、石鹼を使用し流水で手を十分洗浄すること。
- ④ 本材の硬化体を研削、研磨する際には、局所集塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・本材は、火気、高温、多湿又は直射日光を避けて「0～23℃」で保管すること。
- ・同一保管場所に大量に保管しないこと。また、使用及び保管場所には、消火器を備えること。
- ・粉、液ともに必ず蓋をよく締めて保管すること。

【有効期間】

本材は包装に記載の※使用期限までに使用すること。

【記載の使用期限は自己認証（当社データ）による。】

※（例 Exp. '□□, ○○. は使用期限 2 0 □□年○○月を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 亀水化学工業株式会社
電話番号 (フリーダイヤル) 0120-267-720
製造元 亀水化学工業株式会社

取扱説明書等を必ずご参照ください。